

「グリーンラインを愛する会」の「捨てられ犬保護活動」

# 「ゴン太郎」 本になる！

大人気ブログ「飯のためなら 何でもするズラ！」は、ついに大手出版社「講談社」の目にとまり、2011年11月16日から発売となった。(ここから下は「ねえやん」からお借りしました)



著者「ねえやん」は、面白おかしいブログの中で、常に命あるものへの温かい視線を忘れない。信ずるものを裏切り、命あるものの命を捨てて顧みない人たちへの、静かな怒りがその底に秘められている。

「ねえやん」と「ゴン太郎」の面白おかしいやり取りに腹を抱え、涙を流しながら笑ううちに、読者は知らず知らずその事に気づかされる…。この本の本当の素晴らしさはそこにあると私は思う。

(丸山孝志「特定非営利活動法人グリーンラインを愛する会」理事長)



今、巷で話題の超人気ブログ、待望の書籍化!!!!

## 『飯の為なら ねえやん:作 なんでもするズラ!』

ゴン太郎さんお届け物です、ハンコ下さい

テレビ・新聞で話題騒然!! 発売前から予約殺到!!!!

ヤバイ!! ゴン太郎が俺の家とかぶる……(汗) (匿名さん・20代・男性)

抱腹絶倒!! 捨て犬から鉄工所の警備主任になった雑種犬・ゴン太郎の自由気ままワガママ三昧の記録であ〜る!

かなり壊れているが、気にするなズラ!

あなたは、「ゴン太郎」を知っていますか?

ゴン太郎は、2008年に広島県の山中をさまよっているところを、地元のNPO法人「グリーンラインを愛する会」の理事長に保護された。「落とし穴を掘ったり、脱走を繰り返したり、「こんたくれ」(いたずら者)だったことから、「ゴン太」と名付けられ、その後、「飼い主募集中!」の黄色いゼッケンを付けて散歩する姿が報道され、話題を呼んだ。これを契機に2009年1月、現在の飼い主・岡山県の女性(ねえやん)に引き取られ、「ゴン太郎」と改めた。同名のブログでは、行方が分からなくなった飼い犬や、飼い主を募集中の捨て犬の情報なども公開。1日に4万5000件前後の閲覧があるほどの人気ブログとなり、本も出版されるゴン太郎を通じて、多くの方が捨て犬の現状を知り、命を大切にすることを育むきっかけにしたいと願っている。

発売日: 2011年11月16日(水)  
仕様: B6版・96ページ・オールカラー  
定価: 952円(税別)  
ISBN: 978-4-06-217276-9  
発行: 講談社

“ゴン太郎”信者、増殖中!!